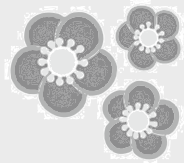




町長室だより

築上町長 新川 久三



三寒四温という諺があり、冬季に寒い日が三日続くと、そのあと四日ほど暖かい日が続くということ、気候がだんだんと暖かくなるという意味で用いられます。また、暑さ寒さも彼岸までという諺もあります。

お祝い申し上げます

三月は年度の区切りで、卒業式、定年退職の季節でもあります。そして、四月からは入学式、入社式等々物事が始まります。該当者の皆様はお祝いの言葉を受けたのではないかと思います。私からも皆様に、紙面からではございますが、「おめでとうございます」とお祝いの言葉を申し上げ、更なるご活躍と飛躍をお祈り申し上げます。

ブルーインパルスとお別れ

平成23年3月11日に東日本大震災

が発生し、ブルーインパルスの松島基地は滑走路、駐機場、駐機中の戦闘機等々甚大な被害を受けました。

ブルーインパルス部隊は、九州新幹線開業祝賀飛行を行うためたまたま芦屋基地を訪れていましたので、津波の被害から免れ、松島基地が復旧するまでの間芦屋基地を拠点に活動してきました。特に、日常の訓練は芦屋上空の民航機の往来が著しく多く、危険とのことで築城基地でのアークロバット飛行の訓練を行ってきました。この間、住民の皆様には騒音でご迷惑をかけたのではないかと思います。お詫びを申し上げます。反面、多くの航空ファンが毎日曲技飛行の訓練の見学に訪れ、帰りに物産館メタセの杜で隊員食堂カレーや築上町産の野菜等を購入して帰る方もいて、地域振興にも役立つたかなとも思っているところです。

この訓練も松島基地の工事が完了し、三月末を以て芦屋基地と築城基

地から松島基地へ本拠地を移すところとなりました。ブルーインパルスの操縦員及び整備士の方々のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

4月18日、旧蔵内邸一般公開開始

山路英彦さんが四十年前から空き家となっていた旧蔵内邸を買収し、町が購入するまでの間相当な資財をつぎ込み修復修繕を行い、また、庭園においては庭師を常用で雇用し管理してこられました。この間に旧蔵内邸は国の有形文化財の指定を受けることができました。旧蔵内邸の維持に多大な努力をされた山路さんに敬意を表し、御礼を申し上げます。

さて、邸宅購入に当たっては町が文化財の保存という見地から購入を検討していた矢先の平成22年3月22日、西日本新聞の第一面に「伝右衛門邸しのぐ炭鉱王宅 旧蔵内家住宅 築上町購入へ 過疎債の活用検討」の見出しで記事が掲載されました。この記事を見た福岡市の篤志家（一般公開時に氏名公表予定）から購入資金を寄付したいとの申し入れがあり、寄付金一億円をいただくことに

なりました。

購入後、邸外に事務所とトイレの設置、倉庫の改築等がようやく完成し、開館できるようになった次第です。特にこの旧蔵内邸は壁に金唐革紙を施しており、国内でもこの壁紙は鹿鳴館等四箇所しか現存しない大変貴重なものです。

それでは、季節の変わり目となりますので、町民の皆様にはご自愛のほどお願いします。

